

おわりに

地域デザイン・フォーラムの産業振興部会の第2期の研究テーマは、このブックレットのタイトルが示すように、イノベティブな板橋区の産業集積のあり方に関する理論的、実証的研究であった。共同研究のメンバーは、このブックレットの執筆者と同一である。第1章から第4章まで、執筆内容を全体タイトル（「イノベティブな板橋をつくる」）に照らして読み返すと、検討し残した課題や分野が多いことがわかる。

第1章では板橋の産業の概要が整理されている。ここでは産業の中で衰退する分野と発展する分野の要因に関する調査と分析を加えることが今後の課題となるだろう。

第2章から第4章は、板橋区の産業の衰退と新たな発展（の可能性も含めて）のメカニズムやプロセスを理論の面から明らかにすることがねらいである。できれば第5章に対する実践的な提言が3つの章の理論的検討から出てくることが期待されるところである。しかし、今回の検討からは、特に板橋区の現状に即した実践的インプリケーションを示すところまではたどり着けなかった。これも今後の課題として残されている。

第5章は、板橋区の商工業のイノベーションの実践的側面に関連した部分である。板橋の産業の概要の部分でもわかることだが、板橋は東京都内では産業の規模は上位にランクされているが、全体的傾向としては衰退に向かっている。特色としては、底力は残されているが、新たな成長に向けてそれが活用されるに至っていないと表現できるだろう。こうした現状の中で、わずかに商業および環境分野で可能性がモデルとして提示されている。今後こうしたモデルで数多くの事例を発掘し、それが板橋区の商工業の先例となるように提示する作業が残された課題といえるであろう。

最後に、板橋区の産業集積の底力を創造的活動とイノベーションへと誘導する戦略的リーダーの役割は重要である。この分野の研究も今後の課題として残されている。

執筆者一覧

(大東文化大学)

- 上遠野武司・経済学部現代経済学科教授 第2章
首藤禎史・経営学部経営学科教授 第5章 第1節
永林 惇・経営学部経営学科教授 第4章 第1節
..... おわりに
松尾敏充・経営学部経営学科助教授 第3章
渡部 茂・経済学部社会経済学科助教授 はじめに
..... 第5章 第2節

(板橋区)

- 相田治昭・総務部総務課文書係長 第4章 第2節
横田 昇・区民文化部商工振興課工業振興係主査 .. 第1章

地域デザインフォーラム・ブックレット No.5

イノバイティブな板橋をつくる－現代産業集積の研究－

発行者／大東文化大学 国際比較政治研究所

地域連携研究班 (代表) 中村昭雄

〒175-8571 東京都板橋区高島平 1-9-1

電話 03-5399-7341 FAX 03-5399-7379

発行 2004年 3月31日

印刷・製本／株式会社 フジヤマ印刷